

課題名	<i>Oryza</i> 属に関するゲノム情報整備Ⅱ
課題管理者	佐藤 豊 国立遺伝学研究所
実施期間	2020 年度
概要・実施体制	<p>本事業は、遺伝研が保有する AA ゲノムを持つ野生イネ遺伝資源のうち、<i>O. barthii</i> (約 400 系統)、<i>O. glumaepatula</i>(約 100 系統)、<i>O. meridionalis</i>(約 50 系統)、<i>O. longistaminata</i>(約 150 系統)の合計約 700 系統についてゲノム情報の取得を進めることを目的とする。これら 4 種はそれぞれ、アフリカでの栽培イネ <i>O. glaberrima</i> の直接の祖先(<i>O. barthii</i>)、アマゾン川流域の野生イネ(<i>O. glumaepatula</i>)、オセアニアの野生イネ(<i>O. meridionalis</i>)、地下茎により増殖するアフリカの野生イネ(<i>O. longistaminata</i>)であり、幅広い環境適応や多様な生存戦略を示す。本事業により、リソースの利用向上はもとより、AA ゲノムを持つイネ属野生種全般の生物学を大きく前進させうる。</p>
成果	